



学校だより



令和4年1月11日
1月号
調布市立第一小学校
校長 川島 隆宏

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho/>

TEL042(481)7636

新たな一步を踏み出す年に

校長 川島 隆宏

新年、明けましておめでとうございます。

この年末年始はお天気も良く、穏やかな一年のスタートとなりましたが、オミクロン株が勢いを増しており、引き続き感染防止を図りながら教育活動を進めていくこととなります。保護者、地域の皆様には御理解、御協力いただきますようお願い申し上げます。

さて、今日から3学期が始まりました。この冬休みは、カレンダーの関係で、17日間という長い休みとなりました。1月も既に1/3を経過し、あっという間に年度末になってしまう、3学期というのはそんな学期でもあります。4月から勉強してきたことのまとめと、次の学年になるために必要なことにしっかり取り組んでいきたいと思っています。

話は変わりますが、今年の干支は「寅」です。寅年に起きた過去の出来事を見てみると、「1878年：東京株式取引所開業(戊寅)」「1962年：首都高速1号線開通(壬寅)」「1998年：日本初の火星探査機“のぞみ”打上成功(戊寅)」と、新たなことが始まることが多い年でもあるようです。

“この新型ウイルス禍で新たなこと？”と思うかもしれませんが、“こんな時だからこそ、しっかり前を向いて進むことが大切”だと考えます。今年も“これまでできていたものできない。”ことが多々起こることが予想されますが、その代わりに、“これまでやれなかったことに挑戦できる機会(チャンス)”ができます。昨年、新型ウイルスにより社会は大きな変革を迫られ、社会では在宅での勤務の増加や産業構造の一部変化が見られました。教育現場においても、ICT機器の整備が急速に進み、児童生徒1人1台のタブレット型PCが導入され、授業での活用、オンライン授業を行うまでに至っています。これらには、もちろん功罪があると思いますが、私たちの社会や暮らしが変わるきっかけとなったことは事実です。

“将来、予測困難な時代が到来する”と言われてから20年近くが経ちますが、まさに、その時代を迎えているようにも思います。私たち学校も状況に合わせ、柔軟な発想をもって、子供たちの未来のために進んでいきたいと考えた今年の年始です。

<寄贈の紹介>

本校の卒業生でもある「中川 平一」先生から『調布第一小学校の桜』の原画を寄贈していただきました。中川先生は『わが街 調布』と題し、市内の風景を55年にわたり描き続け、たづくりで展覧会等も開かれている先生です。



「中川平一 2021年カレンダー『わが街 調布』より

1月の生活目標 **友達を大切にしよう**

3学期になり、クラスの友達との輪も広がってきたことでしょう。

休み時間の過ごし方や学級での活動を工夫し、仲良く遊ぶ中でお互いのよさを知り、人間関係がより深まっていくように指導していきたいと思っています。